

日本レジャー・レクリエーション学会 第54回大会

大会プログラム

第1日目 11月29日(金)

地域研究 15:00～17:00

「美浜町散策」

知多奥田駅→野間大坊→野間灯台→食と健康の館→美浜運動公園

知多奥田駅前ロータリー 15:00 集合(マイクロバスで移動します)

コーディネーター : 戸田典博(美浜町教育委員会教育部生涯学習課)

第2日目 11月30日(土)

(午前) 10:30～11:30 理事会 SALTO1階ミーティングルーム

(午後) 開会式、基調講演、シンポジウム、ニュースポーツ・パラスポーツ紹介

(夕方) 情報交換会 17:00～18:00 日本福祉大学 SALTO4階スポーツ科学演習室

13:00～13:05 SALTO4階 スポーツ科学演習室

開会式 司会 五味葉子(埼玉県立大学)

会長挨拶 沼澤秀雄(立教大学 学会会長)

実行委員長挨拶 安藤佳代子(日本福祉大学)

大会プログラム説明 泉秀生(東京都市大学 学会理事長)

13:05～13:45 SALTO4階 スポーツ科学演習室

基調講演「スポーツを核としたまちづくり(愛知県美浜町)」

戸田典博(美浜町教育委員会教育部生涯学習課)

- 13:50～15:00 SALTO4階 スポーツ科学演習室
シンポジウム「公園とレジャー・レクリエーション」
コーディネーター：田中伸彦(東海大学)
シンポジスト：
・戸田典博(美浜町教育委員会教育部生涯学習課)
・松原太郎(豊川市都市整備部公園緑地課)
・宮本雄司(早稲田大学)
・荒深裕規(日本福祉大学)
- 15:00～15:15 SALTO4階 スポーツ科学演習室
2026 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会紹介
・2026 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会
- 15:20～16:50 ニュースポーツ・パラスポーツ紹介(実技)
15:20～15:25 全体説明
-
- 15:25～16:05 前半の実技(2種目のいずれかを選択)
・タスポニー：(講師) 日本タスポニー協会
・ドッチビー：(講師) 愛知県フライングディスク協会
-
- 16:05～16:10 休憩
-
- 16:10～16:50 後半の実技(2種目のいずれかを選択)
・クロリティー：(講師) 愛知県クロリティー協会
・ボッチャ：(講師) あいちボッチャ協会
- 17:00～18:00 情報交換会 SALTO4階 スポーツ科学演習室
司会 中丸信吾(日本女子体育大学)

第3日目 12月1日(日)

研究発表(ポスター発表、口頭発表)・総会・特別講演・閉会式

9:00~10:00 ポスター発表 スポーツ科学演習室前廊下
(1演題5分、発表3分、質疑応答2分)

P会場

座長：藤田倫子（川口短期大学） 進行：山梨みほ（昭和女子大学）

- P-1 地域高齢者における余暇活動の楽しさに関する一考察～インタビュー調査の結果から～
○三宅基子（京都先端科学大学）
- P-2 屋内緑化した環境下における呼吸機能および呼吸筋力の影響に関するコホート研究
○石坂正大（国際医療福祉大学）・堀江久樹（九州共立大学）・
辻本悟志（沖縄美ら島財団）・田中健太（医療法人慈厚会野上病院）
- P-3 大学生の運動能力と幼少期の運動遊び経験の関係
○松永須美子（東大阪大学短期大学部）・松永智（京都産業大学）
- P-4 レクリエーションダンス愛好者の体力特性
○高山昌子（大阪国際大学）・森田清美（東北文化学園大学）
- P-5 キャラクターを用いた地域創生に関する一考察
○今中厚志（帝京平成大学）・星悠海（横浜美術大学）・中西礼愛（横浜美術大学）
- P-6 発達障害児・者を対象とした水中運動に関する文献検討
○松田晃季（九州共立大学）・花田道子（九州共立大学）・堀江久樹（九州共立大学）
- P-7 児童養護施設の生活空間に関する文献検討
○森輝登（九州共立大学）・堀江久樹（九州共立大学）・花田道子（九州共立大学）
- P-8 北九州の地域高齢者と大学生による世代間交流活動の実践
○朝倉大稀（九州共立大学）・瀬戸愛香（九州共立大学）・
堀江久樹（九州共立大学）・花田道子（九州共立大学）
- P-9 パラスポーツを取り入れた授業における障害理解に関する教育効果
○與儀柚依佳（九州共立大学）・久保山聖奈（九州共立大学）・
小石歩実（九州共立大学）・松本唯（九州共立大学）・
堀江久樹（九州共立大学）・花田道子（九州共立大学）
- P-10 総合型地域スポーツクラブへ参加している小学生の体力に関する縦断調査
○井戸勇颯（九州共立大学）・渡邊雄飛（九州共立大学）・
堀江久樹（九州共立大学）・花田道子（九州共立大学）
- P-11 野外活動におけるレジャー・レクリエーションの実践
—宿泊による研究交流会を通じた地域特性の理解—
○赤木七星（九州共立大学）・浜田琴音（九州共立大学）・
高橋伸（（一社）日本クラブ協会）・堀江久樹（九州共立大学）・
花田道子（九州共立大学）

10:10～11:30 口頭発表 SALTO

A(4階スポーツ科学演習室)、B(4階スポーツ心理学実験室)、
C(3階スポーツバイオメカニクス実験室)、D(3階スポーツ生理学実験室)
(1演題 20分 発表 15分 質疑応答 5分)

A会場

座長：師岡文男（上智大学） 進行：荒深裕規（日本福祉大学）

- A-1 ネパール・マナスル地域における登山・観光の利用実態
○下嶋聖（東京農業大学）
- A-2 まちあるきプログラムづくりを通じたレジャー教育の可能性
○土屋薫（江戸川大学）・須賀由紀子（実践女子大学）・藤田美幸（新潟国際情報大学）
- A-3 コンテンツツーリズムにおける神奈川県横浜市の特異性の考察
○二重作昌満（東海大学総合社会科学研究所）

B会場

座長：石井浩子（京都ノートルダム女子大学） 進行：榊原正憲（星城高等学校）

- B-1 東京都世田谷区の保育園児におけるスクリーンタイムの実態と課題
○泉秀生（東京都市大学）
- B-2 台湾新北市幼児の視力と生活要因相互の関連
○陳志鑫（早稲田大学大学院）・前橋明（早稲田大学）
- B-3 1校時開始前の自覚症状訴え数別にみた児童の作業効率と生活状況の検討
○満処絵里香（早稲田大学大学院）・前橋明（早稲田大学）
- B-4 降園後のテレビゲームの利用の有無別にみた幼児の生活習慣とその課題
○五味葉子（埼玉県立大学）・前橋明（早稲田大学）

C会場

座長：山崎律子（余暇問題研究所） 進行：宮本雄司（早稲田大学）

- C-1 信州阿智村におけるボランティア研修参加者の意識に関する研究
○堀江久樹（九州共立大学）・窪田和海（阿南工業高等専門学校）
- C-2 発達障害を抱える子どもの体力に関する研究
ー放課後において定期的な運動習慣のある事例を対象としてー
○花田道子（九州共立大学）・堀江久樹（九州共立大学）
- C-3 UDe-スポーツを活用した介護予防活動の導入に向けた予備的調査
～UDe-スポーツ体験前後の調査結果をもとに～
○黒木真吾（九州看護福祉大学）
- C-4 Wiffle Ball の競技者および競技環境に関する調査
○大島良太（大阪物療大学）・涌井忠昭（関西大学）

D 会場

座長：中丸信吾（日本女子体育大学） 進行：西島大祐（鎌倉女子大学短期大学部）

D-1 郷土玩具「天神」にみる地域文化

○笠木秀樹（宮崎産業経営大学）

D-2 首都圏の住民を対象としたホテル観賞体験の質的効果の検討

○廣瀬団（東北生活文化大学短期大学部）・門倉洋輔（小田原短期大学）・堀江久樹（九州共立大学）

D-3 子どもの権利条約における「レクリエーション」の定義と意義

○加納拓朗（玉成保育専門学校）

D-4 都市部の住民を対象にしたホテル観賞会の効用

○門倉洋輔（小田原短期大学）・廣瀬団（東北生活文化大学短期大学部）・山梨みほ（昭和女子大学）・上瀧徹也（東京 YMCA）・堀江久樹（九州共立大学）

昼休み

11:30～12:30 ランチオンミーティング SALTO4階スポーツ科学演習室

司会 荒深裕規（日本福祉大学）

「ユニバーサルツーリズム～おでかけで”ときめき寿命”を延ばそう～」

おもちまん株式会社 代表取締役 上野翔平

12:45～13:15 総会 SALTO4階スポーツ科学演習室

司会 宮本雄司（早稲田大学）

13:15～14:00 学会賞受賞記念・特別講演 SALTO4階スポーツ科学演習室

司会 田中伸彦（東海大学）

「芸道におけるフロー体験」 迫俊道（大阪商業大学）

14:05~15:05 口頭発表 SALTO

A(4階スポーツ科学演習室)、B(4階スポーツ心理学実験室)、
C(3階スポーツバイオメカニクス実験室)
(1演題 20分 発表 15分 質疑応答 5分)

A会場

座長：下嶋聖（東京農業大学） 進行：廣瀬団（東北生活文化大学短期大学部）

- A-4 国立公園におけるシカ対策の現状と課題
—富士箱根伊豆国立公園箱根地区を事例として—
○秦林星（東海大学文学研究科観光学専攻）・田中伸彦（東海大学）
- A-5 文化と観光の融合における中国山西省大同博物館の現状、役割と発展
○オウブウ（東海大学文学研究科観光学専攻）・田中伸彦（東海大学）

B会場

座長：涌井忠昭（関西大学） 進行：堀江久樹（九州共立大学）

- B-5 屋内・屋外の照度の実態と近視抑制に向けた子どもの生活環境
○宮本雄司（早稲田大学）
- B-6 レクリエーション×数学 その1
—レクリエーション数学（数学レクリエーション）について—
○榊原正憲（星城高等学校）
- B-7 メディアを活用した伝統文化振興プロジェクトの可能性
—体験型プログラムとグローバルな魅力発信の試み—
○関口英里（同志社女子大学）

C会場

座長：土屋薫（江戸川大学） 進行：五味葉子（埼玉県立大学）

- C-5 バリ島ウブド地区と日本におけるヨガスタイルの比較
○鯨岡沙瑛（立教大学大学院）・沼澤 秀雄（立教大学）
- C-6 SNS利用がレジャー体験に与える影響の研究
○小林靖悟（京都大学）・田中皓介（京都大学）・川端祐一郎（京都大学）・藤井聡（京都大学）
- C-7 空間・機能から場所・意味へ：技術の転換
○犬塚潤一郎（実践女子大学）

15:15~15:20 閉会式(学会表彰) SALTO4階 スポーツ科学演習室
司会 泉 秀生(東京都市大学)